

2016年5月31日

各 位

会 社 名 イオンディライト株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 中山 一平
兼社長執行役員
(コード番号 9787 東証第一部)
お 問 合 せ 先 取締役兼常務執行役員 古川 幸生
経営管理統括
(TEL. 06-6260-5632)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等（2016年2月29日現在）

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接 保有分	合算 対象分	計	
イオン株式会社	親会社	17.35	46.15	63.50	株式会社東京証券取引所 市場第一部
イオンリテール 株式会社	その他の関 係会社	31.56	—	31.56	—

(注) 2016年3月7日付でイオン株式会社から大量保有報告書（変更報告書）が提出されており、年度末日（2016年2月29日）から共同保有における株券等保有割合が55.97%へ変動しております。

(注) 上記により、現時点では、イオン株式会社の議決権所有割合は11.62%（直接保有分）、57.77%（直接保有分・合算対象分合計）になっております。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称およびその理由

- ・商号：イオン株式会社
- ・理由：当社の議決権31.56%を直接保有しているイオンリテール株式会社が、イオン株式会社の100%子会社であるため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、イオン株式会社（純粋持株会社）及び、同社の連結子会社・持分法適用関連会社により構成する企業グループに属しております。イオン株式会社が、グループ戦略の立案、グループ経営資源の最適配分、経営理念・基本原則の浸透と統制、共通サービスの提供等を担い、グループシナジーの最大化を図る一方で、当社を含めたグループ各社は、専門性を高め、地域に密着した経営を行うことで、より一層のお客さま満足の上を目指しております。

当社は、「私たちは、お客さま、地域社会の『環境価値』を創造し続けます。」という経営理念のもと、施設及びその周辺環境の管理・運営にかかわる業務を一括してお引き受けする「総合FMS（ファシリティマネジメントサービス）事業」を営んでおります。日常の事業運営にあたっては、独自の経営判断に基づき遂行しつつ、事業運営における重要な問題については、イオン株式会社との協議、もしくはイオン株式会社への報告を行っております。イオン株式会社ならびにグループ企業とは、相

互に自主・独立性を十分に尊重しつつ綿密な連携を保ちながら、持続的な成長、発展、業績の向上に努めております。

なお、当社取締役 13 名、監査役 4 名のうち、4 名が親会社又はそのグループ企業で兼務しております。

役員の兼務状況

(2016 年 5 月 31 日現在)

役 職	氏 名	親会社等又は そのグループ企業での役職	就任理由
取締役相談役	古谷 寛	イオン株式会社 イオンDNA伝承大学 学長	豊富な経験と幅広い見識による助言・指導を受けるとともに、将来のグループ経営を支える人材育成を強化するため
取 締 役	神谷 和秀	株式会社メガスポーツ 代表取締役社長 株式会社タカキュー 代表取締役会長 リフォームスタジオ株式会社 代表取締役会長 株式会社イオンファンタジー 取締役	グループ経営の視点から、豊富な経験と幅広い見識を当社の経営に反映するとともに、経営の迅速化を図るため
監 査 役	山浦 耕志	イオンクレジットサービス株式会社 社外監査役 イオンフィナンシャルサービス株式会社 社外監査役	長年の豊富な経験と幅広い見識を当社の監査に反映し、監督機能を強化するため
監 査 役	津末 浩治	イオン株式会社 グループ総務部長 株式会社生活品質科学研究所 監査役	グループ経営の視点と見識を当社の監査に反映し監督機能を強化するため

4. 支配株主等との取引に関する事項

2016 年 5 月 25 日提出の有価証券報告書 107 ページ、及び 108 ページに記載の「関連当事者との取引」をご参照下さい。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主保護の方策の履行状況

イオン株式会社及びグループ企業との取引は他の一般取引条件と同様に決定しております。よって、少数株主に不利益となる取引等はなく、一定の独立性が確保されているものと認識しております。

以 上